

聾学校地域支援だより

学校がやっと始まり、元気な声が聞こえるようになりました。みなさん、少しずつ頑張ってください。地域の先生方、通級の先生方今後どうぞよろしくお願いいたします。

マスクをする人がほとんどとなりました。聞こえにくい人たちは、口や表情が見えないことで、相手が何を言おうとしているのか判断できず、大変困っています。今回は、お問い合わせが多いフェイスシールドと、透明マスクについて、簡単に作れる方法をご紹介します。

①フェイスシールド



コードストッパー 隙間テープ A4の硬質カードケース からーひも

不器用なおおざっぱな教員Aが作ってみました。材料は、すべて100円ショップで購入できるものです。

(道具は、はさみとパンチ)

②、③角の硬い所をはさみで切ってから、角を丸くします。

① 硬めで透明のカードケースを用意します。

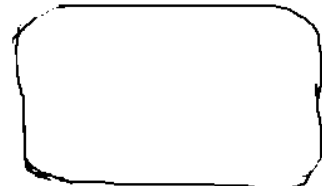
硬いので気をつけて！！



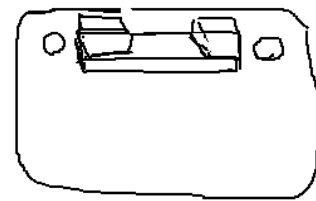
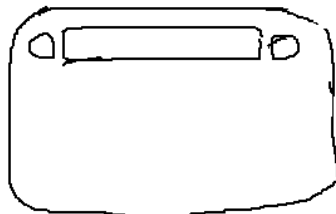
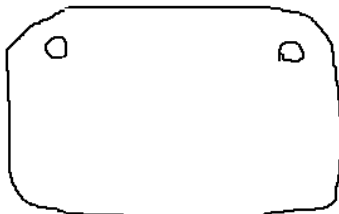
④パンチで穴を開けて...



⑤隙間テープを貼ります



⑥隙間を作るために、両サイドに隙間テープを重ねます。これはお好みで



隙間テープの重ね方は、実際に自分で合わせてからがおすすめです。

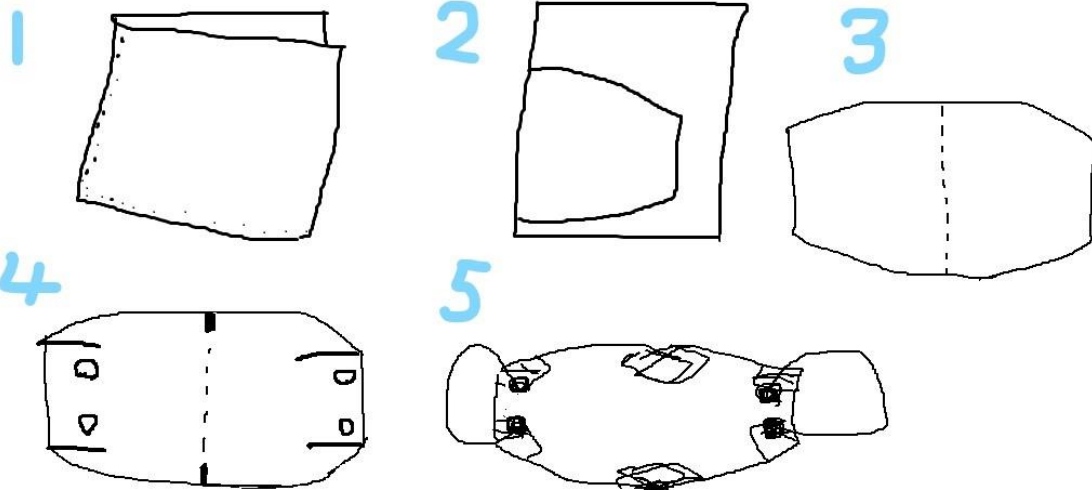


できあがり



⑦ひもを通して、反対側にコードストッパーを通します。

②透明マスク



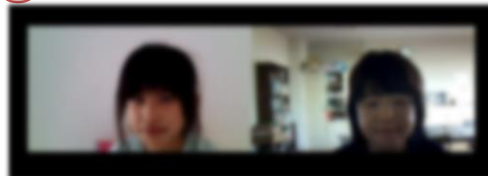
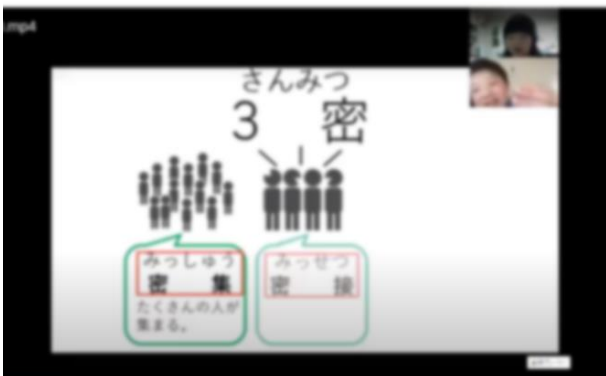
- ① 半透明ではなく、透明のクリアファイルを購入します。(100円ショップ)
- ② 袋状になっている方を利用して、②の様に切りましょう。
- ③ こんな感じに切り取って
- ④ 切り込みを入れ、パウチで穴を開けます。
- ⑤ 切り込み部分を重ね、セロハンテープで止めます。この時自分の顔に合わせながら貼ると良いでしょう。
ゴムは、細めのヘアゴムにしました。

できあがり



Youtube や、テレビ等を参考に作ってみました。聾学校では暑さ対策で形をアレンジしたり、キッチンペーパーをはさんだりして、子供たちに見やすいように、工夫して授業で使っている職員もいます。
ポイントは自分の顔に合わせることです。あっという間にできましたので、参考にしてください。

オンライン相談をしました



先生の顔が見えると、「わー先生だー。」と笑顔になりました。最近よく聞くことばについて話しました。

保護者からは、「簡単で、先生の顔も見えて、いいですね。」と好評でした。